

保健学科の教育の理念及び教育目標

保健学科の教育の理念

保健学科は、群馬大学の理念等に基づき、人間の尊厳と倫理観を重んじ、多様性を尊重する姿勢を備えた、社会で活躍できる以下に掲げるリーダー人材の育成を目指します。

1. 豊かな人間性、高度な専門知識に加え、他分野との協働を通じてヘルスサイエンスの発展に貢献する次世代のリーダー
2. 「全人的医療」「多職種連携」を重視し、地域社会や国際社会に貢献する人材

教 育 目 標

○ 基本目標

- ① 「次世代の保健学分野を牽引する教育者・研究者や指導者となるリーダー人材」を育成する。
- ② 「人間の尊厳と倫理観を重んじ、多様性を尊重する全人的医療を実践できる人材」を育成する。
- ③ 「社会で活躍できる知識、技能、態度を身につけ、課題を発見し解決できる人材」を育成する。
- ④ 「医療保健福祉の現場で、多職種連携と医療安全をリードできる人材」を育成する。

○ 高度な実践力を有する保健学の次世代育成に関する目標

- ① 「先進医療にも対応できる知識と技術を備え、自己開発力と協働力を持つ人材」を育成する。
- ② 「グローバルな視野を持ち、国際保健に貢献できる人材」を育成する。
- ③ 「地域のニーズに応え、保健医療の課題を解決できる人材」を育成する。